

# 9月 県議会のご報告

2015年  
9/18~10/9



9月30日 一般質問

**議案14件、意見書1件、請願書3件を審査しました。**

## おもな議案

### 1.平成27年度一般会計補正予算

※極東最大の軍事基地となりつつある岩国基地周辺の負担増に対する見返り措置として、5億円余の基金設置など。

——社民党は反対

### 2.平成27年度の建設事業についての市町負担金額の決定

※県の建設事業総額約182億8,000万に対し、市町に約17.5%31億8,500万を負担させるもの。事業によって、負担割引がちがう。

——社民党は反対

### 3.県議会に「地方創生推進特別委員会」を設置(4P参照)

※各会派から13名の議員で構成。

社民党からは、佐々木明美がメンバー。

## 意見書 (政府と国会に送ります)

### 1.私学助成制度の充実強化に関する意見書

(全会派が賛成)

## 請願書 (賛成少数ですべて不採択)

### 1.戦後70年にあたり「立憲主義」の堅持を求めることについて

### 2.「治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める意見書」の採択を求めることについて

### 3.女性医師・看護師等の夜勤制限を求めることについて

——社民党は3件とも賛成

議会最終日、議案等についての賛否の発言・討論時間は20分間で、全会派に認められています。(2013年3月議会までは、30分間でしたが、数の力で改悪されました。) 討論は、賛否の根拠となる考え方を理解していただくために重要で、私は毎議会実行してきました。

9月議会では、中嶋光雄議員(山陽小野田市)が社民党を代表して討論しました。これも1人から2人になったおかげだなあと、感慨深いものがあります。

ちなみに「地方創生推進特別委員会」のメンバーになりましたが、1人会派では、特別委員会の委員になれず、2人になったおかげです。

これも、「数の力」をまざまざとつきつけられた一件です。

